

上品な香りが魅力的。花色も豊富。

< 植物名 >

ラティルス

スイートピー

紫・薄紫

水やり

土の表面が乾いたら水を与える。

置き場所

日当たりと風通しの良い場所を選ぶ。

用土肥料

腐葉土または堆肥をよく混ぜる。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき

冬越し

耐寒性は弱いので霜や風から守る。

使い方 鉢植え、庭植え、切花

学名 Lathyrus

英名 sweet pea

属名 ハマエンドウ

科名 マメ

性状(分類) 一年草

原産地 イタリア シシリー島

花の色 紫、薄紫

開花期 春～初夏

購入時期

草丈 50～300 cm

ID 877

季節 春 夏

JFコード 15094



冬越しと置き場所

日当たりと風通しの良い場所を選ぶとよい。耐寒性はそれほど強くないため、冬季は冷たい北風が当たらないよう、風よけなどの工夫をしたほうが良い。11月くらいからは霜に当てないように不織布で株を囲うなどの霜よけをする。

その他の解説

タネは一晩水につけてから蒔く。定植する場所は良く耕した後に、腐葉土または堆肥をよく混ぜる。酸性土壌を嫌うため、石灰を加えておく。巻きひげが赤みを帯びないようにするために、追肥はリン酸分の高い液肥などを与えるようにする。

特徴1

トレリスにつるを這わせたり、支柱を立てて生け垣風に仕立てたりと、用途は幅広い。水はけが良い土質を好む。花が咲き出す頃になると、アブラムシ、ダニ、うどんこ病が発生しやすいため、殺菌剤や殺虫剤をまいておく。

特徴2

上品な香りと豊富な花の色が魅力的な植物。19世紀後半頃から多くの品種が作られ始め、当時のヨーロッパの王朝では、晩餐の食卓や、結婚式の宴席などになくしてはならないほど人気を得ていた。現在でもトレリスにつるを這わせたり、支柱を立てて生け垣風に仕立てたりと、広く使われている。